膀胱腫瘍:経尿道的膀胱腫瘍切除術(TUR-BT)パス

病棟 号室

氏名:

患者さんには、クリニカルパスに基づいた医療を行います。

説明日:

イベント	月日	月日 手術当日		月 日	月 日	月日~月日	月 日
	入院:手術前日	術前	術後	手術後1日目	術後2日目	術後3~5日目	術後6日目:退院
目標	・手術の説明がわかり、準備が整う	・不安なく、手術に臨むことができる	・全身状態が安定する・薬を使用し、痛みが和らぐことができる	・歩行することができる	・尿性状が問題ない	・退院後の生活に対する不安がない	・発熱がない・排尿ができる
処置治療	【全身状態の観察と検温】 ・入院中は、毎日検温をします。 手術直後や状態により、検温の 回数が変わります	 ・病室で点滴を開始します ・麻酔科医師の指示で、注射をすることがあります ・手術着、T字帯に着替えて弾性ストッキングを履きます ・看護師と一緒に、点滴をしたまま手術室へ行きます 	・医師の指示により、膀胱内に薬剤を注入します ・点滴を継続します ・必要時、酸素吸入をします ・翌朝まで両脚に血栓予防の機械をつけます	・回診があります・点滴を継続します・血栓予防の機械を外します	回診があります	→	
内服薬	・持参された内服薬を確認します ・医師の指示に従い、薬を服用します	・医師の指示に従ってください		・医師の指示で内服を再開します			
検査	・身長、体重測定			·採血			
食事	・普通食	・0時から絶食となります ・飲水止めは、麻酔科医師の指示に 従ってください	・術後4時間経過し、腹部状態に 問題がなければ、看護師介助で 少量ずつ試飲をします	・昼より食事が開始されます* 回診後、朝から食事開始になる場合もあります			
清潔	・シャワー浴	・洗面、歯磨き	・ベッド上で、うがいができます *シャワー浴は出来ません	・洗面、清拭、更衣を看護師が 介助します	・医師の許可後、シャワー浴ができます	→	
排泄			・尿の管が入っています	→	・尿の管が抜けたら、尿を溜め始めます	→	→
活動	・制限はありません	・トイレ以外は病室で待機していてください	・ベッド上安静です。看護師の介助で 寝返りができます	・初回歩行は、看護師と共に 行います	・制限はありません	→	→
説明	【主治医】 手術説明をします 【麻酔科医】 診察し、麻酔の説明をします 【看護師】 入院オリエンテーション、 術前オリエンテーションをします	・指輪、メガネ、入れ歯などは、取り外してください ・貴重品は金庫に入れ、鍵は看護師に 預けてください	・痛い時はお薬を使用しますので、ナースコールでお知らせください			・退院後の日常生活について説明します	・外来の予約票を お渡しします。 日時をご確認 ください